



議会たより



▲総務常任委員会が南あわじ市消防団操法大会（7・12、三原川河川公園）に出席し、激励。
〈16頁に関連記事〉

主な内容

- 議員定数削減、次期から20人に P2~4
- 12億5千万円規模、一般会計補正予算案を可決 ... P2~7
- 楠直茂議員がご逝去 P13

第26回市議会定例会の報告



南あわじ市議会第26回定例会が、6月4日（19日）まで開かれました。市長提出の専決処分承認、一般会計補正予算、国保税改正条例などの6議案、議員報酬引き下げ、議員定数削減などの議員発議2議案、教育費維持の請願、淡路三原高校の定数増の委員会発委などの議案が上程。慎重審議の結果、議員報酬引き下げ議案を除き、すべて可決されました。

一般会計12億4,722万円を追加補正
議員次期定数20人に削減

討論

南あわじ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

反対 蛭子智彦

保険税の値上げは認められません。今回の国保税の値上げで一人あたり約1万6000円の負担を新たに増やすのは、市民をいっそう苦しめるものであり、今でさえ保険料が払えない人が増え続けているのに、負担軽減策や相談活動の改善の見通しがない中、税の引き上げだけを認めることはできません。一律に保険証を

取り上げず、細かい対応を求めます。

南あわじ市議会議員定数条例の一部を改正する条例制定について

反対 吉田良子

議員定数については、議員定数等調査特別委員会を設置し、市民の皆さんの意見を参考にするため研修会

会からの要望もある中で、議会で24人に決定しました。市民の民意を反映させる、チェック機能を高めるた

	結果
(第1号) 専決処分の承認	承認
	可決
カットの条例改正	可決
	可決
	可決
(第2号)	可決
	可決
	可決
	否決
の請願	採択
意見書	可決
とする意見書	可決
	可決

議員提出の議案

議員が議案を議会に提出して審議を求めることを「発議」、議会の委員会が発議することを「発委」といいます。

本定例会では、5議案が発議され、4議案が可決しました。

発委

核兵器の廃絶を求める 意見書

■提出者

議会運営委員長

川上 命

■提出先

もかかわらずこうした北朝鮮の核実験の強行は世界平和にとって大きな脅威となっている。

発議

「議員定数を20人に」

南あわじ市議会議員定数条例の一部を改正する条例

■提出者

市川一馬議員

■内容

南あわじ市の議員定数を20人に改める。

県下の南あわじ市と同程度の規模の各市町の定数は18人から20人となっており、いっそうの削減が求められることから20人がもっとも適切な定数だと判断します。

■理由

議員定数は、昨年9月議会で24人に改正されましたが、今日の世界的不況により市民生活はますます苦しくなり、市の財政健全化が急がれる中、自治会、老人会、婦人会、商工会などの団体や市民からさらなる定数削減の要望が出されています。

発議

「議員報酬の1割カットを」

南あわじ市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

■提出者

木曾弘美議員

■内容

平成21年7月より同11月10日までの間議員報酬を1割カットすること

否決されました

も議員報酬の引き下げが必要と考えます。

■理由

世界同時不況の中、市民生活は苦しく危機的状況にある市の財政も悪化が予想されます。これまで、2回議員報酬カットの案が否決されましたが、市長など特別職の報酬もカットされておき、どうして

発委

「教職員を増やし、子どもたちに豊かな教育を」

次期定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の2分の1還元と堅持を求める意見書

■提出者

文教厚生常任委員長

地域格差が広がっている。特に低所得層が増

発委

県立淡路三原高校の平成22年度募集定員を320名とすることを求める意見書

■提出者

文教厚生常任委員長

小島 一

■意見書提出先

市に比べて格段に低い54%にとどまっている。こうした状況により、南あわじ市在住の生徒

総務常任委員会の審査

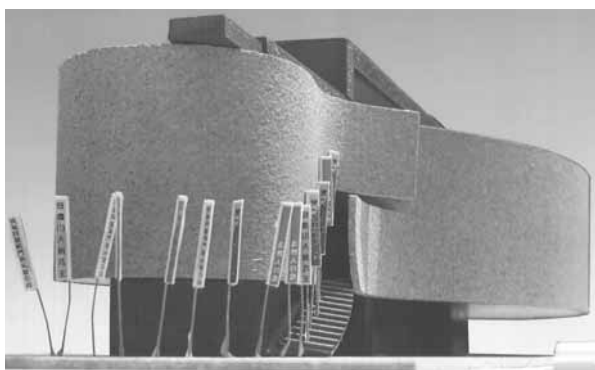
21年度一般会計補正予算(第1号)について

定例会で上程された議案について、各常任委員会に付託し、審議しました。結果、全議案について、原案可決として採択しました。

なお、付託案件のない産業建設常任委員会は所管事務調査を行いました。(17頁参照)

淡路人形会館

調査設計委託料510万円追加の内容は。
答 本年2月頃に建設に関して関係者から要望があったため、基本設計と実施設計に分ける変更契約を行い、



▲福良なないろ館前駐車場に建設される予定の淡路人形会館(仮称)イメージ



▲市内産のお米を食べる子どもたち

基本設計のみ20年度に契約した。
問 実施設計について、現在の状況は。

答 設計士と淡路瓦工業組合とで話し合い中である。設計士は、瓦の技術を生かして新たな素材を作り、瓦業界の新製品として使うという考え方であり、可能な場所にはいぶし瓦も使いたいとの考えである。

21年度一般会計補正予算(第2号)について

地域活性化・経済危機対策臨時交付金

問 臨時交付金については、国からの配分なのか。

答 国から6億6536万円を上限に配分があった。学校のコンピュータ更新事業が一番大きな事業で、それ以外にも地方で独自に実施する単独事業に充てることができるため、それぞれの部署の要望を聞いた上で配分を行った。

問 今回の臨時交付金で、市が予定していた事業を前倒しで実施したことによりできた財源について、市民が直接実感できる場所に配分する考えは。

答 今回の交付金の活用により次年度以降の

文教厚生常任委員会の審査

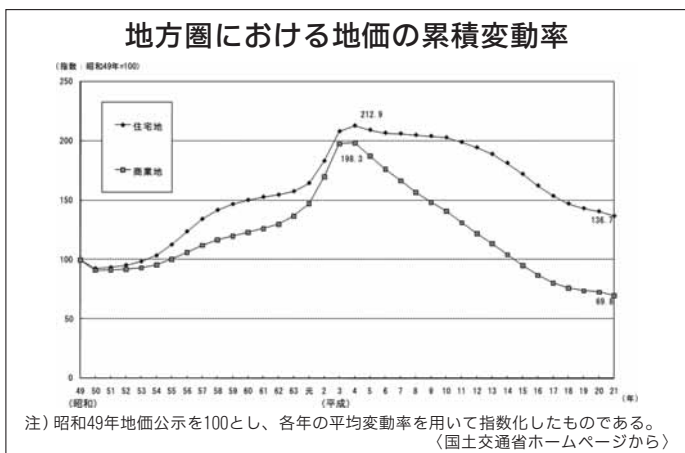
南あわじ市税条例の一部を改正する条例制定について

住民税の住宅借入金等特別税額控除の創設と、固定資産税の負担軽減措置の継続

問 固定資産税は負担調整措置をとりながら

も毎年上昇しているのではないかと。

答 評価替えの年である21年4月1日現在で、前年度の調定額と比較して対前年比96%弱で税収は落ち込んでいる。一方、㎡あたりの平均単価を比較しても、20年度は1万9198円、21年度は1万6300円と減となっている。



問 淡路島内の地価は下がっているが、地価の7割評価導入による固定資産税の状況は。
答 地価の7割評価導入後、上っていくところもあつたが、全体の

事業が前倒しとなり、22年度以降の一般財源が助かる部分かなり出てくるが、23年度には基金の取り崩しをせよに予算編成ができるよう財政健全化したい。

市内産特選米の配布

問 市内全世帯数約1万8千の内、約4千6百世帯が農家世帯であ

台のうちの1台を更新する。下水道の接続により、し尿処理量が毎年少なくなっていくため、1台更新しおけば、当分の間、新たな経費の必要はなくなる。

松帆南保育所の改築

問 民間保育所改築工事費補助金1億5千4百万円について、改築

いるため全面改築する。他の土地に建築するため、預かっている子どもへの影響はない。

特別職の職員で

常勤のもの給与

及び旅費に関する

条例の一部を改正

する条例制定について

あるのか、また根拠は。
答 基準はないが、今回の不祥事に関しての責任の重さ、他市等の状況を踏まえて決定した。

問 現金の取扱い状況について。

答 再発防止委員会で現金収納事務の管理適正についての方針案をまとめ、市長に提案す

傾向としては、地価下落に伴い固定資産税の額も下落傾向である。
問 現在の固定資産税評価額は地価の何割になっているか。

答 住宅用地以外で、負担水準が据え置きとなる評価額の60%~70%の範囲にあるのが約87%となっており、それ以外は昨年の課税標準額

問 滞納者の生活再建のための分納相談及び生活支援は。
答 市民生活部と健康福祉部の連絡を密にし、きめ細かな対応を行なっていく。

問 税の所得割について、すべての所得階層が同じ課税率であるが、関係省から地方税法では相互扶助を旨と



至誠クラブ 原口 育大 議員

淡路三原高校の 定員増を

問 南あわじ市の高校開門率が引き上げられて遠距離通学者が減少すれば、高速バス利用者への通学費助成も削減できる。島内三市の進学希望者に対する開門率の均衡化が南あわじ市民の願いであり、市長と教育長にはPTAと共に開門率を上げる運動の先頭に立っていただきたい。

市長 積極的に取り組んでいきたい。

働く婦人の家の 機能強化

問 市内唯一の施設として、本来の役割を果たせるように整備することが必要である。教育の所管だけで考えず、産業振興部とのタイアップでの職業能力の開発とか少子対

女性ががん検診を 無料に

無料に

問 女性ががんが増えている。乳がん、子宮頸がんを早期発見・早期治療のため、検診の必要性・有効性を周知し、検診の無料化を。

健康福祉部長 医療機関、検診機関と調整し国の制度を活用したい。

肺炎球菌ワクチンの

約な拡大を期待する。

健康福祉部長 民間の積極

シルバー人材 センターの人に

教育部長 太陽光発電パネルの設置は積極的に取り組みたい。芝生化については限られた面積で管理方法等も検討したい。電子黒板は11校で13台設置している。

問 国の制度で、就業機会を開拓・拡大を。



無所属 長船 吉博 議員

全世界の一人一人が 使命感を持って 温暖化防止を!!

問 日本は排出権の枠を購入しているのか。

市民生活部長 していないと思う。

問 チェコスロバキアから4千万トン、ウクライナから3千万トン購入している。発電に化石燃料は何%使っているか。

市民生活部長 40%ぐらい。

問 65・9%再生可能なエネルギー・ソーラーシステムを小・中学校に設置し、太陽光発電の仕組みや地球環境の現状と対策を勉強して家庭で対話しては。

教育部長 エコの教材と実用的に考え、普及に

行財政改革について

問 市民の行政への満足度どこに置いているのか。

市長公室長 時代とともに満足度は変化している。市民の方々に地域で出来ることは地域でと、お願いして理解を求めている。

問 市職員は、市民をどう見ているのか。



青松クラブ 出田 裕重 議員

「定住自立圏構想」で 連携!

市長公室長 洲本市が中心となり、周辺市と協定に基づき役割分担し、人口流出を抑え、地方圏を活性化させる国の補助制度。中心市と周辺市には特別交付税措置があり、

異なることをやっていくことが、市町村の存在意義。健康福祉部長 体外受精等の特定不妊治療費の助成は県内でも南あわじ市を含めた4市町のみ。人工受精等の「一般不妊治療」の支援についてはもう少し勉強させていただく。

市長 よく精査した上で判断したい。

「税」の教育ほど大事なものは無い!」
教育長 小・中学校において「租税教育」が行われていると思っている。

市長 税の役割・重要性を知ってもらうのは大事。子供のときから税についての理解度を高めることが、社会人になった時に理解度がより高く、徴収率も上がると思っている。

不妊治療をしている方々に支援を!
問 国・県に頼らず、できることをやっていくことが、市町村の存在意義。

市長 丸山バイパスの現況について。
都市整備部長 3期工事が地元との話し合いができておりませんが、今後鋭意努力します。

問 丸山の避難道路について。
都市整備部長 用地問題が解決すれば工事に入っていく。

問 津井伊加利線について。

教育部長 学校給食の

問 魚離れの食生活と教育について。



東方クラブ 楠 和廣 議員

解決取組を。

市長 各市間の格差是正と出来る課題から検討。

問 将来人口推計での50年後半減への長期ビジョンについて。市総計画では10年後5万人を下回らない基本目標施策について。

市長 少子対策・企業誘致・各産業の振興を重点に市民意識の醸成の立ち上げ等への取組での対応。

問 人口減少が起因する過疎化進行による限界集落は？耕作放棄地増加の再生利活用の計画について。

総務部長 4集落（対象16集落）。

農業振興部長 国・県の情報収集で使えるメニューの中で検討対応いたします。

問 淡路全体が共通する課題問題を広域事務組合3市協力協調での



暁クラブ 印部 久信 議員

が多い。その人達を含め状況を見て判断する。

新型インフルエンザについて

問 5月9日新型インフルエンザ発生の一報を聞いて市長はどう思われたか。

市長 水際作戦が成功すればありがたい気持ちと、市として当然対応すべきはする思い。

問 今回マスクが店頭からなくなった。近い将来第2波の発生が予想される市として消毒液、マスクをストック出来ないか。

健康福祉部長 自己防衛としてご家庭で確保の周知をしたい。

問 新型インフルエンザワクチンが開発され10月より接種が可能との事。市は補助を考えているか。

市長 お年寄りもですが若い高校生を中心に感染



新政クラブ 阿部 計一 議員

学校、北阿万小学校どちらでも選択出来るという活動を積極的に啓発活動を起こしたいと思えます。

潮美台地域の学校区について

問 潮美台地域は昭和59年4月1日旧南淡町条例で北阿万小学校と決定し25年が経過していますが、現状は条例そのものが形骸化された状態であると思うが。

教育長 平成17年以降に指定校区外への通学についての許可条件として9項目にわたって内規を作った。そしてそれが適当な理由であれば認めていく今の制度で十分であると思う。

問 今回の質問で教育長と私の条例に対する認識のずれが明確になりました。今後は潮美台地域の皆さんには10月の選挙戦を通じて小学校については家庭の都合により福良小

来ていたが一部問題が出て中止。今後推進する。

問 榎列の電車道に通路路として歩道をつけては。

都市整備部長 昨年、整備計画を作った。昨年、実施時期は検討予定。

問 ほ場整備と絡めて推進すれば良いのでは。幡多の延長、入田おのころ線、大榎列脇田線等の整備は。

整備であつた左岸の放

学校、北阿万小学校どちらでも選択出来るという活動を積極的に啓発活動を起こしたいと思えます。

運転資金利子補給制度導入について

問 百年に一度といわれる厳しい経済状況を踏まえ、以前にも質問しましたが零細企業に対する利子補給はいかがでしょうか。

市長 運転資金といいますが、非常に幅広いわけで私も部長との話の中で政府資金等で運転資金を活用している零細企業については幾らかの利子補給というのは今考えるべきやと思えます。一遍制度をちゃんと立ち上げて、出来るだけ早い時期に零細的な政府資金を主にしたような形で取りま

とめ進めてみたいなどいうように思っております。

問 阿那賀地区の高潮対策について、先に事業展開のために海岸保全区域の指定を強く要請したがどうなったか。また高潮対策への対応は。

都市整備部長 漁港区域として指定をいただいている。対策事業はフラップゲート設置等

本年度で終了します。

本年度で終了します。

経済危機対策21年度補正予算で自治体向け基金15あるかどのように取り組むのか

財務部長 県が主体ですが、事業の前倒しをしていく。

問 漂着ごみの回収事業に基金を当てられないか。

問 孤立集落になる可

都市計画について

問 県道洲本西淡線の拡幅を要望出来ないか。

問 道の防犯備蓄倉庫がある。災害時、主要幹線道路に該当するのではないか。

市長公室長 地域へ分配する場合は使用する。

道の防犯備蓄倉庫がある。災害時、主要幹線道路に該当するのではないか。



南あわじ市
日本共産党議員団 吉田 良子 議員

保育所の

運営について

問 保育料は、子どもの年齢保護者の税額によって決められています。税額で約4倍の違いがあるにもかかわらず同じ保育料になっています。若い人の生活実態は厳しい、きめ細かい対応が必要ではないか。

健康福祉部長 今の考え方を維持していく。

問 合併後、新規保育士の採用はどうか。

健康福祉部長 なかった。退職者があるのにもかかわらず、新規の採用がない、嘱託職員等で対応していますが、正規保育士よりも多くなっている、採用すべきではないか。

健康福祉部長 保育計画

を早急にしていきたい。

新庁舎建設について

問 20億5千万円で新庁舎建設の答申がでて、今後の取り組みについて。

市長公室長 耐震基準、職員数などを見据えて基本計画を作成する。

問 基本計画について市民の意見をどう反映させるのか。

市長公室長 市民の方々に説明責任を果たしていく。

問 新庁舎建設について市民の声をいかに反映させていくのか、新庁舎建設の是非も含めて問われてくることから対応を求める。

水道事業について

問 来年4月の水道事業の統合について。

市長 淡路市、洲本市とかなりの差異がある、知恵をだして取り組む。

健康福祉部長 今後弾力



南あわじ市
日本共産党議員団 蛭子 智彦 議員

莞青空市に、
いつそこの支援を

問 青空市は盛況ですが、少し狭くないでしょうか。県にも支援を求めている。

市長公室長 いまは、そこと見守っていく時期。

問 すぐと言うことはありませんが、今後よく検討していただきたい。

市長公室長 皆さんが買物に行っていたら、時期と想っています。

生活困窮者にセーフティネットを

問 国保税が引き上げられ、滞納者が増えます。増えると思われず、もつとセーフティネットを充実するべきではありませんか。

健康福祉部長 今後弾力



無所属 森上 祐治 議員

この伝統文化の灯を
絶やさない！

問 淡路島に脈々と伝わる伝統文化の一つ、淡路雑俳の継承・発展について市長の考えは？

市長 その地域にしかない文化というのは、やはり残していくべき。行政も色々お手伝いすることは大事であろうと思う。

問 市内の雑俳句会の活動状況は？

教育部長 市内に5吟社。約百名の方々が創作活動を行っている。聞いています。

問 会員数の推移はどうか？

教育部長 全盛期は明治の後半から大正、昭和の初め。多い時で八百名位の同好者がいた。

問 会員の年齢構成はどうか？

教育部長 かなり高齢化が進んでいると聞く。

問 同好者の高齢化が深刻。新しい世代の会員を育てていく必要があると思う。

① 学校支援ボランティアの活用
② 様々な入門講座の開催支援
③ ケーブルテレビの活用
④ 市広報紙の再活用等、行政支援の工夫は出来ると思うが？

教育部長 詩吟、短歌、俳句等他の伝統文化も勘案しながら総合的に支援していきたい。

総務部長 不定期での取り上げ方は可能だ。

問 雑俳記念館等拠点づくりも必要では？

市長 現庁舎や分庁舎の新たな活用の観点から、その時点で色々協議していきたい。



無所属 砂田 泉洋 議員

CATV放送について

には推されて西淡町議会議員に就任されました。

また、南あわじ市議会において、総合防災対策調査特別委員長を務められました。

故人は、卓越した指導力と行動力で、陸の港西淡の整備について

革、農業の担い手作りなど、農業振興に積極的に取り組まれるなど、西淡町並びに南あわじ市の発展と住民福祉の向上に大きく貢献されました。

6月9日、楠直茂議員が

議員が自ら草土質改良を行な

表彰

全国市議会議長会
在職15年表彰

沖 弘行 副議長



沖議員は旧南淡町において、議長、副議長、文教厚生常任委員長を務められ、

第25回市議会臨時会の報告

第25回南あわじ市議会臨時会が5月22日に行われました。

今議会では、市長額、もう一つは職員より専決処分議案2の一時金などの減額件と条例改正2件の4議案が提案されました。専決処分の承認の一つは平成20年度一般会計予算、総額およそ1020万円の追加補正です。

また、議員からは、議員の一時金の減額を行う議案と、報酬を下げる議案が同時に提出されましたが、一時金の減額は可決報酬引き下げは否決となりました。

もう一つは税条例の改正を専決で行っており、その承認であり、内容は株式譲渡所得の減税の継続を行うものでした。

また、新たに提案された条例改正は、市長、副市長、教育長の夏季一時金の減

夏季の期末手当0.2カ月分減額 (職員・特別職・議員)を可決

総務常任委員会の審査

南あわじ市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例及び南あわじ市教育委員会教育長の給与、勤務時間とその他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例制定について。南あわじ市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について、2件一括審議。

問 12月支給分についても減額があるのか。 **答** 人事院の民間企業に対する夏季一時金の調査結果は、少ないサンプル数にも

かかわらずこれだけの結果が出ているので、サンプル数が増えると減額の数値も大きくなるので、減額があるのではないかと思われる。

発委

「議員報酬の一時金の減額を」

南あわじ市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

■提出者

議会運営委員長
川上 命

■議案提出の理由

人事院において実施しました民間企業における本年度夏季一時金の特別

調査を踏まえ、去る5月1日に政府等に対し勧告がなされました。つきましては、本市における経済情勢及び財政状況に鑑み、また、市職員の6月支給分期末手当等の削減に準拠して、議会議員の期末手当を減額すべく本条例を改正するものであります。

改正内容については、市職員の削減に準じ、本年6月期の期末手当を0.2カ月分減額することとしております。

討 論

南あわじ市税条例等の一部を改正する条例制定の専決処分の承認を求めることについて

反対

蛭子智彦

この専決処分は、部の大金持ちにとつては大変ありがたい減税の継続です。一

般庶民はわずかばかりの預金利子でさえ20%の課税なのに、株式の高額配当には10%の課税となります。金持ち優遇と多くの批判が出され、年間所得100億円を超える10人に183億円もの減税は認められません。

巻 義

議会閉会中も各常任委員会では、所管事務調査を行っています。
3月定例会以降に行われた、所管事務調査の結果を報告します。

総務常任委員会

主な調査報告

- 〔4月〕
 - 正規職員の保育士の拡充について
 - 役職退任制度について
 - 定額給付金の支給状況について
 - 緊急地震速報について
 - 北朝鮮の飛行体の発生について
- 〔5月〕
 - 南あわじ市行財政改革実施計画第3版について
 - 離島振興について
 - 国の臨時交付金（地域経済危機対策）について
 - 市民まつりについて

射にかかる市の対応について



▲市消防団操法大会に出席

文教厚生常任委員会

主な調査報告

- 〔4月〕
 - 賀集八幡神社民俗資料館及び、西淡社教センター歴史民俗資料館について
 - 学習指導要領（ゆとり教育）の変更内容について
 - 保護司について
 - 外出支援サービスについて
- 〔5月〕
 - 粗大ごみ、ゴミカレンダーについて
 - 障害者の社会参加について
 - 生活保護申請の状況について

の視察に行く予定でしたが、新型インフルエンザの県下発生を受けて、中止しました。



▲歴史民俗資料館（賀集）を調査（7月13日）



▲中央リサイクルセンター（複列）を調査（7月13日）

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会では、閉会中の調査事件について次の通り委員会を開催し、調査を行った。

● 淡路玉葱商業協同組合との懇談会

〔6月〕

● 南あわじ市住宅マスタープラン計画全般について

● 新婚世帯に対する家賃補助制度の現状は低所得者に配慮した

〔4月〕

● 20年度補正5270

市議会議員選挙

告示日

10月18日(日)

投票日

10月25日(日)

立候補予定者説明会は、広報南あわじ9月号で案内があります。

開選挙管理委員会

インターネット

市議会中継

『中継』をクリック



ここをクリック!!

④アドレスをクリック



ック!!

議会改革特別委員会

中間まとめ(抜粋)

委員会としての「中間まとめ」の報告を6月19日開催の議員協議会で行いました。今後、鳴門市議会と今回の三重県議会・四日市市議会等の先進事例の調査結果を踏まえ、さらに検討を行い9月議会で委員会調査報告をします。

【議会運営】

予算・決算審査

特別委員会

次期から議長を除く全議員による特別委員会を設置。ただし、決算審査特別委員会は監査委員を除く。

行政視察

報告書の作成とホームページ・議会広報紙等での公開。

正副議長の任期

申し合わせにより2年とする。

委員会所管事務調査

具体的な調査事項を決めて調査実施。調査報告の中で政策提言等を行う。

議会役員の選出方法

議長選挙前の立候補制と所信表明の実施。

【市民参加】

懇談会・報告会の実施

実施要綱等を規定して実施する。

議長交際費の公開 政務調査費の公開

議会広報紙で総支出額を公開。詳細は議会ホームページへ



▲議会改革特別委員会

先進地視察報告

7月7日・8日、委員2名で、三重県の2員9名と議会事務局職 議会を訪れ、主に会期



▲三重県議会視察風景

のあり方、自治基本条例・議会基本条例、議会への市民参加などについて調査を行いました。

三重県を中心とした「議会改革の動き」

平成7年に地方自治体の官官接待や予算の不適正執行が大きな問題として取り上げられるようになった事を契機に、三重県議会において議長を中心に、議会の諸課題について改革を行い始めました。

今日に至っても、全国に先駆け分権時代を先導した地方議会として今なお改革を続けています。

三重県議会

「会期の見直し」

現在の南あわじ市議会は年4回(3・6・

9・12月)の開催。会期の組み替えについて調査。

平成19年よりプロジェクトチームを発足。「年2回の会期」とし、今後は通年議会の開催を目指している。

会期見直しについての考え方

- ・議会の機能を強化
- ・住民のサービスの向上
- ・経費増大とならないこと
- ・執行部の負担増大に考慮

メリット

- ・機動的・弾力的な議会運営
- ・専決処分がなくなる
- ・十分な審議期間の確保
- ・早期議決・請負契約ができる

市民自治の

実現のために

- ・市民との「情報共有」「知る権利」「参加す

- る権利」の明確化
- ・市・市議会の「市民参加の促進に努める義務」の明確化



- デメリット
- ・運営経費が増大
 - ・執行部の行政効率を低下
 - ・地域での議員活動の時間が短縮
- 「議会基本条例」を制定
- 基本方針
- ・開かれた議会運営の実現

- 市民参加の取り組み
- ・広聴活動のあり方
 - ・広聴活動を積極的に行うため、専門の委員会を設置。
- 市議会モニター
- シティーマーケティング
- 自治基本条例の制定の背景



第27回南あわじ市議会定例会日程（9月）

◆開会はすべて午前10時～

会議日	会議内容（予定）
第1日 8月27日(木)	1. 委員会調査報告 2. 平成20年度南あわじ市一般会計、特別会計決算認定（説明、質疑、委員会付託） 3. 条例案上程（説明、質疑、委員会付託） 4. 平成21年度南あわじ市一般会計、特別会計補正予算案上程（説明、質疑、委員会付託） 5. その他の案件上程（説明、質疑、一部討論・表決、委員会付託）
予備日 8月31日(月)	
第2日 9月1日(火)	1. 一般質問
第3日 9月3日(木)	1. 一般質問
第4日 9月4日(金)	1. 一般質問 2. 追加議案上程（説明、質疑、一部討論・表決、委員会付託）
予備日 9月7日(月)	
第5日 9月18日(金)	1. 委員会調査報告 2. 付託案件委員会審査報告（質疑、討論、表決）

委員会	9月14日(月)	総務常任委員会
	9月15日(火)	文教厚生常任委員会
	9月16日(水)	産業建設常任委員会
※ 20年度決算は、決算審査特別委員会を設置し審査を行います。審査の日程は、決算審査特別委員会設置後、9月8日(火)～11日(金)で調整を行う予定です。		

きらり 僕のまち 私のふるさと



わたしの夢
「ビードロ細工を作る」
沼島小学校 6年
島津 聖加

を作る人になることです。理由は小さい時に沖縄で作った経験があり、テレビの番組できれいな皿を作っている人があるのを見て決

わたし
の将来の
夢は、ビー
ドロ細工

めました。でも、わたしの周囲の同級生の子は「先生」や「パン屋」などで、わたしの夢はむずかしいのかなとも思ったりします。以前はファッションデザイナーになりたいと思い、紙に服の絵をかいたりしていました。将来、お姉ちゃんにウエディングドレスをデザインしてあげたかったがちよっと、むずかしくて

あきらめました。やはり沖縄できれいな皿やコップを作る人になろうと思いました。自分の夢を学校の七夕集会で短冊に書いたら、先生に「お皿を作ったらちょうどいいな」といわれて少し恥ずかしかったけれど、とてもうれしかったです。この夢にむかって頑張りたいです。

このコーナーは今回で終わります。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。

編集後記

今、時代は大きく動いています。世の中は嵐です。それは、これから益々激しさを増してくるでしょう。

そんな強風の中で、仮そめのもの、偽りのことは、次々にはぎ取られ、吹き飛ばされていくでしょう。

そして、最後には、裸の自分、本物の自分だけが残ることになるでしょう。その本物こそが、時の流れを越えて、未来に生き残ってゆくことにならなければならないでしょうか。そんなことを考えると、私は改めて、自分自身が本物でありたいと願うし、可能なことであれば、回りにいる一人でも多くの人が本物の人生を生ききる人であって欲しいと願わざるを得ないのです。
(市川)